

第 124 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

- 開催日時 2025 年 4 月 10 日 (木) 午前 11 時
- 開催場所 中国経済クラブ (中国新聞社 8 階)

■ 出席者

① 委員側

- ・ 出席委員 5 人
牛来 千鶴 (ソアラサービス代表取締役社長)
中川 圭 (乳がん患者友の会きらら理事長)
向井 良 (弁護士)
吉田 朋子 (和奏光夜実行委員会代表)
道面 雅量 (中国新聞社文化担当部長)
- ・ 欠席委員 2 人
木谷 健 (比治山学園理事長)
中川 元慧 (浄土真宗本願寺派善正寺住職)

② 会社側出席者 2 人

- 社長兼放送局長 小見山 文男
- 制作担当 渡邊 康美

■ 議題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「今だけ ここだけ キューアップ」
- ・ 委員の感想、意見
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告
- ・ 質疑応答、その他

◇ 番組「今だけ ここだけ キューアップ」(2025 年 4 月 1 日放送)

開局 25 年を迎え、番組の改編を実施。試聴番組は、月～金曜日午前 9 時～11 時、中国新聞ニュースを基にスポーツやイベントなど地元の話題をリスナーに届ける新たな情報番組です。初回の放送パーソナリティーは山本修治。

<番組に対する委員の意見・感想>

- ・ 改編を楽しみにしていた。MC の山本さんは、長年、夜の番組(イブニングストリーム)が主戦場で洋楽の選曲のセンスが光っていた。朝に異動して大丈夫かな、って思っていたが、さわやかな番組に仕上がっている。金曜日に 10 時間続ける生番組は FMらしい取り組みだ。
- ・ 試聴番組はポップな印象を受けた。MC のキャラクターなのかな、と感じた。音楽による話題の切り替え方も巧みだった。放送をネットでライブ配信し、リ

スナーとメッセージをリアルタイムでやり取りするような事も検討してはどうか。リスナーとの関係が深まりそうだ。

- ・ 新聞記事を活用するといった地元紙とのコラボは、地域密着を意識しているのではないか。ローカル色を打ち出した番組になるのかと興味を持って聞いたが、スタイリッシュで都会的な番組だった。朝の時間にマッチしているとは思った。改編という長年のリスナーはやや戸惑うかもしれないが、反応を見ながら以前のコーナーを復活させるなど手を加えていけばいい。
- ・ MCの山本さんはベテランなので、平和公園の花見の跡の風景などにさりげなく触れるなど喋りが上手い。BGMも良くて、若いディレクターの選曲がいい。改編番組だが、MCの顔ぶれはあまり変わっていないので、これからは新しい人の起用も考えて欲しい。
- ・ 今回の改編の規模は大きいということだが、改編の意気込みが伝わる番組だ。リスナーは新聞読者と被り、やや高齢者が多いか。新聞記事をベースにした話題や情報の提供は、聴取者の年齢層を意識しての対応か。

◇ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

- ・ 訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。
- ・ 4月1日、大幅な番組の改編を実施しました。

以上